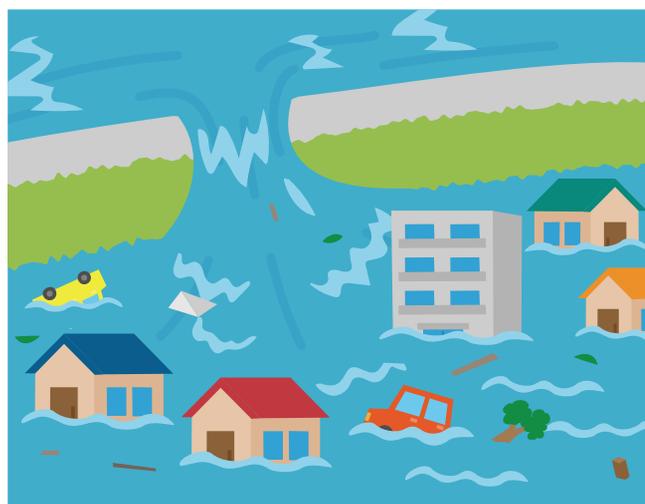


# ため池ハザードマップ

ため池ハザードマップは、万が一決壊した場合の備えとして、浸水の深さや避難所などをハザードマップとして地図上に整理しました。

浸水の特徴を理解して、地域住民が話し合い、ハザードマップを理解することで、防災情報を得た際に正しい判断・行動がとれるようになります。

普段から家族や地域のみなさんと話し合しましょう。



## ハザードマップ作成の目的

ため池ハザードマップは、万が一の事態でため池が決壊した場合、最大でどの程度の浸水範囲となるかを知るために最悪の状況を想定した浸水予測を行いました。

住民のみなさんがハザードマップを通じて、想定される災害を事前に知り、自らの避難を考え、地域の防災力向上につながることを目的にしています。

## ハザードマップの作成条件

現在起こりえる最大の危機を想定しました。

ため池が満水の状態で、貯水の全量が下流域に流れ出す場合を想定しております。

## いざという時には

- 避難は可能な限り浸水がはじまる前に
- 動きやすい服装で、持ち出し品は最小限に
- 必ず徒歩で!足下に注意して避難
- ため池近隣にお住まいの方は、速やかに高台へ避難
- ため池から離れた場所にお住まいの方は、建物の2階などに避難し、水が引いたら指定の避難所へ避難



## ハザードマップに載せる情報

- 場所ごとの浸水する深さ  
場所ごとの浸水する深さを色分けして地図上に表示しました。
- 到達時間  
ため池の水が到達するまでの時間を表示しました。
- 避難場所  
避難する場所を地図上に表示しました。



## 住民行動

ため池の異常に  
気がいたら  
すぐに連絡・通報!

- 警察…110
- 消防…119
- 本宮市(33-1111)